

嘯風会 春の会

とき 二〇一九年五月三日(祝) 午前十時始
ところ 大濠公園能楽堂

福岡市中央区大濠公園一―五
電話(〇九二)七一五―二一五五

主催
嘯風会
多々島
久久島
法利子

入場無料
御来場歓迎

ご挨拶

うらかな日差しに、春到来の喜びが感じられます。
皆様には御清祥の御事と存じ上げます。

恒例の春の会を催します。

この機会に左記の通りお披露致します。

番囃子 「三井寺」 藤木千恵子

独吟 「鼓之瀧」 武富 義之

素謡 「西行桜」 野田あや子

素謡 「梅」 古賀キヨカ

素謡 「鸚鵡小町」 富田久躬子

会員一同、舞囃子・素謡・仕舞と日頃の成果をご披露
致します。

皆様には御多忙の折りとは存じますが、御知友お誘い頂き
ご来場・ご声援賜わりますよう御願ひ申し上げます。

平成三十一年三月

多久島利之
多久島法子

謡組

連吟

橋弁慶
尾崎尚子
尾崎晶
尾崎空

小鍛冶
独吟
古賀千聖

小袖曾我

平川和子
許斐裕子
角保子

通小町

田久保泰子
高島智子

西行桜

野田あや子
中島登和子

井内正徳
久保誠一郎
多利之
今村嘉太郎
今村夫

仕舞

養老
尾崎空
尾崎晶
尾崎尚子
尾崎晶
正キリ

菊慈童
尾崎尚子
西王母
平川和子
玉鬢
角保子

梅

景 清

独 吟

宮地浩征

仕 舞

賀 茂 古賀千聖

蟬 丸 許斐裕子

籠 太 鼓 田久保泰子

山 姥 田中佐知子

天 鼓 高島智子

連 吟

東 北

今村 惠 岩井紀美子

副島 瑠璃子 川添智子

井手 昂子 見定昭子

野田 旗子 中小田磯代

古賀キヨカ 多久島法子

地謡

武富昭 坂口貴信 多久島利之 森本哲郎 山岡剛一郎

舞 離 子

清 經 早川 代志子

幸 白坂 正佳 森田 徳和

熊 野 内野 満子

村雨留

飯 白坂 信行 相原 一彦

桜 川 野田 恵子

幸 白坂 保行 相原 一彦

連 吟

芭 蕉 井上 滋子
黒木 トキミ
吉住 由美子
中島 公子

鸚 鵡 小 町 富田 久躬子 多久島 利之

地 謡

坂口 貴信
齊藤 信隆
大槻 文藏
今村 嘉伸
赤松 禎友

仕 舞

杜 若 村岡 篤子
芭 蕉 井崎 美和子
富士太鼓 井手 昂子

遊行 柳 武富 義之

笹之 段 小池 芳朗

三井寺

子方 今村 純

シテ 藤木 千恵子

ワキ 大槻 文藏

ワキツレ 武富 康之

間狂言 吉住 講

番 囃子

飯坂 信行
富章 宏

森田 徳和

地謡

久保 誠一郎
今村 嘉伸
多島 利之
坂口 信男
今村 一夫

鼓之瀧

独 吟

武富 義之

舞 囃子

雲林院

中小田 磯代

白坂 保行
幸 正佳
吉谷 徳和

松虫

岩井 紀美子

白坂 信行
幸 正佳
相原 一彦

羽衣

和合之舞

副島 瑠璃子

白坂 保行
飯富 章宏
吉谷 徳和

邯鄲

今村 恵

白坂 信行
飯富 章宏
吉谷 一彦

連吟

長谷川 治 武富義之
辻 幸 徳 栗山健次
小池 芳 朗 磯本一孝
久保 志 郎 井上隆雄
松林 輝 征 宮地浩征

実盛

番外仕舞

難波

多久島利之

西行桜

大槻文蔵

弱法師

多久島法子

附祝言

(終了午後五時四十分頃)

◎本日の素謡は左記の如く致します。

西行桜

ワキへそれ花ハヨリ始メ。ワキツレ省ク。クリ、サシ、クセ省ク。

梅

ワキへ面白やヨリ始メ。クリ、サシ、クセ省ク。

鸚鵡小町

シテ一セイヨリ始メ。クリ、サシ、クセ省ク。

三井寺

クリ、サシ、クセ省ク。

【予告】

能に親しむ会

とき 二〇一九年九月八日(日)

ところ 神崎市千代田町文化会館「はんぎーホール」

舞囃子

「松 虫」

多久島 利之

仕舞

「雨 月」

大槻 文蔵

能 「弱法師」

多久島 法子

主催 多 多 嘯
久 久 風
島 島
法 利
子 之 会

〒814-0011 福岡市早良区高取一丁目四十六
電話(〇九二)八五一八五〇四